



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 08 No. 2783

2022-2023年度国際ロータリーのテーマ

2022-2023年度R I 会長 ジェニファーE.ジョーンズ



2022-2023年度R I 第2500地区テーマ

2022-2023年度R I 第2500地区ガバナー久木佐知子

ともに紡ごう！ロータリーの未来へ



かわにしのはら

- 会 長／細川 博司
- 副会長／神田 裕教
- 幹 事／大橋 直幸
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:00
- 事務所／士別グランドホテル TEL0165-23-1234

2500地区ホームページ <http://rid2500.jp/>
士別RC <http://www.douhoku.jp/sibetur>

R I ホームページ <https://www.rotary.org>

第2870回例会 2022年 9月 5日(月)

今日のプログラム ・普通例会 ・誕生祝い ・理事会

前回(8月29日)の記録 ・夜間例会・第2500地区ガバナー公式訪問

司 会 神田英一 会場監督
 斉 唱 国家斉唱 奉仕の理想
 本日の出席 会員 43人中 出席者 43人 出席率 100%
 本日の欠席
 メークアップ
 ビジター 久木佐知子RI第2500地区ガバナー、鶴見誠一郎RI第2500地区エレクト
 佐藤友泰旭川西ロータリークラブ会長、落合弘行オンツメルボルン委員長

ゲ ス ト 山口勉士別翔雲高校教頭

ニコニコBOX 久木佐知子RI第2500地区ガバナー、鶴見誠一郎 RI第2500地区エレクト

累計 86,000円

例会予定

■ 9月例会日 [基本的教育と識字率向上月間]

ロータリーの友月間]

- 9月 5日(月) 普通例会・理事会
- 9月12日(月) 普通例会
- 9月19日(月) 休会：敬老の日
- 9月26日(月) 夜間例会

■ 10月例会日 [地域社会の経済発展・米山月間]

- 10月 3日(月) 普通例会・理事会
- 10月10日(月) 休会：スポーツの日
- 10月17日(月) 普通例会
- 10月24日(月) 普通例会
- 10月31日(月) 夜間例会

■ 会務報告……………細川 博司会長

皆さんこんばんは

本日はR1第2500地区第2分区土別RCでの大事業であります、ガバナー公式訪問であります。RI2500地区女性初のガバナー、久木佐知子ガバナーを初めホストクラブ役員の皆様を心から御歓迎申し上げます。

7月1日よりスタートしてから7回目の会務報告です。

今年度の土別RCとしては創立63年の歴史を大事にして先人先輩諸兄が積み上げ作ってき当クラブの文化を確りと受継ぎ次世代へと繋いでいきたいと考えております。

「4つのテスト」「DEI」を取り入れ一年間学習してまいります。例会出席を重視して会食を楽しみ夜間例会でのミニケーションその後の二次会での地域貢献を楽しみ交流、そして学習をロータリークラブの五大奉仕の理念を少しづつ理解し、新入会員3年以内の会員の心地の良い参加出席をいただき、先ず5年そして10年とロータリー歴を重ねていただき委員長、役員経験をしていただき楽しく学習する喜びを、精一杯頑張ってもらえる環境を作ってまいります。継続事業として会員一人一人の質を高めロータリー塾の開催地域研修参加等主体性のあるクラブにしていきたい。2019創立60周年記念事業として「土別翔雲高校ボランティア活動支援事業」10年間毎年10万円の支援活動継続。在校生とロータリアンも奉仕活動に参加し地元就職した生徒や在校生を含め「ロータリー地域社会共同体」を結成し、地域の様々な奉仕貢献活動を実践してまいります。毎年歳末募金10万円を社協へスポーツ少年団へ助成50,000円、ロータリー文庫への助成50,000円を10年以上継続しております。親睦家族委員会では会員の誕生日祝い米山記念奨学委員会では結婚記念祝いなど委員会でお祝いし、花束記念品贈呈を毎月行っております。年に2度ほど家族の交流ファミリーパーティーを開催しております。「相手を思いやり大事にする精神」内助の功に感謝し会員はもとより他の地区のロータリアン同志が信頼・尊敬し合い、誰とでも差別なく公平に会話のできるロータリアンを目指してまいります

尚ロータリー財団ポリオ支援・米山奨学会への支援も出来る限りの配慮をしております。

結びにコロナ禍の中ではありますが十分基本的防止策を取りながら平常の生活に戻ることを念じています。

地区役員ゲストの皆様におかれましても夢と希望をもって元気で頑張ってお参りしましょう。

■ 幹事報告……………大橋 直幸幹事

1. 10月9日旭川で開催される地区大会の出欠締め切りが今月の31日となっておりますので、返信されていない方はご確認の程 宜しくお願い申し上げます。

なお、土別ロータリークラブとしては、大野ガバナー補佐が出向しておりますので、一人でも多くのご出席を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2. 本来でありますと会員増強委員長からの案件ではありますが、この場をお借りして私の方からご報告いたします。北ひびき農業協同組合代表理事組合長であります、所属法人名 有限会社榎本農場の榎本實男様の入会の推薦が 近井会員よりございました。

異議申し立てのある方は 1週間以内に私の方までお申し付けください。重ねて申し上げますが 所属の法人名は JA北ひびきではなく 有限会社榎本農場となっておりますので お間違えのないように宜しくお願い致します。

【来訪者紹介】

- ・国際ロータリー2500地区ガバナー 久木佐知子様
- ・国際ロータリー2500地区エレクト 鶴見誠一郎様
- ・国際ロータリー2500地区オンツームボルン委員長 落合弘幸様
- ・旭川西ロータリークラブ会長 佐藤友康様



久木ガバナーを迎えての第3回クラブ協議会

ガバナー講話・・・・・・・・・・

2022-23年度 国際ロータリー第2500地区

久木 佐知子ガバナー

士別RCの皆さん、こんにちは。2022-23年度のガバナーを拝命しました久木佐知子でございます。旭川西RCに所属しております。日頃より皆さまにはクラブの運営と地区の活動にご協力いただき感謝申し上げます。

7月1日から新しい年度を迎えましたが、世界的なパンデミックでこの2年半の間、活動が制限されてきました。クラブ運営も大変ご苦労されてきたことと思います。私自身も国際協議会をはじめ研修が全てオンラインでしたので、こうしてクラブを訪問させていただき、皆さまと直接お会いできることを心から嬉しく思っております。

先ほど会長幹事懇談会に続き、クラブ協議会が開催されました。

本年度も依然としてコロナ禍での活動となりますが、状況を見ながら地区行事も再開させて参りたいと思いますので、是非、計画中の事業に加え、新しい事業にも取り組んでいただければと思います。

さて、国際ロータリー117代目の会長にカナダのジェニファー・E・ジョーンズ氏が就任されました。国際ロータリー初の女性RI会長の誕生は世界に向けて大きなインパクトであると思います。多様性、公平さ、インクルージョンを尊重するRIの基本方針に通じる素晴らしい出来事と多くのロータリアンが歓迎しています。

もし、国際ロータリーの生みの親・ポールハリスが、今、生きていたら、このことをどう語るでしょう。きっと「一人の素晴らしいロータリアンがRI会長になった、その方が女性だということだけのこと」と言うでしょう。

私も同じ年にガバナーを務めさせていただくことに大きな喜びを感じています。この年度は私を含め日本の34地区の中で3人の女性ガバナーが誕生しました。

他にも大きな変化が生まれています。ローターアクトが国際ロータリーに加盟し、現在RIの会員数は世界で140万人になりました。日本ではロータリー衛星クラブをはじめとするさまざまな形態のロータリークラブが生まれています。そして国際大会から例会にいたるまでオンラインが活用されるようになりました。

先月アメリカのヒューストンで3年ぶりに対面式(ハイブリット開催)で国際大会が開催されました。ご覧いただいているシーンはジェニファー・ジョーンズRI会長がテーマと活動方針を話していらっしゃる場面です。例年は35,000人くらいが参加するそうですが、今年は11,000人とのことです。2500地区から漆崎副ガバナーをはじめ10名が参加しまし

た。私にとって素晴らしい体験と静かな感動がありました。6/5(日)大会初日、「日本人親善朝食会」が開催されました。RI理事や各地区のガバナー、エレクト、PDGなど210名が参加し、シェカール・メーターRI会長、ジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトも同席され、和やかな雰囲気の中で朝食会が進行しました。私は同期のエレクトとともにジョーンズRI会長エレクトのもとへ、私たちが年度のガバナーであることが分かると、両手を広げ、包み込むように一人ひとりの肩を抱いてくれました。私は静かな感動を覚えました。インクルージョンとはこのような思いを人に抱かせることではないでしょうか。

RI会長はとてもフレンドリーで人を包み込むような優しさに溢れた方です。また目的達成のための粘り強さとダイナミックな考えを併せ持った方です。ご自身のFBページをお持ちで私はそこからも情報を得ています。効果的な情報発信や伝える力を持った方で、RI会長は新しいタイプのリーダーだと思います。

また、ロータリーの素晴らしさを体感する出来事もありました。開会式にはさまざまな民族衣装に身を包んだ参加者が会場に彩りを添えていました。ローターアクトたちの顔も見えます。国際ロータリーには200以上の国や地域が加入していますが、国連の加盟国より多いといえます。

ステージでは国旗入場が始まりました。ウクライナの国旗が入場すると会場の全員が立ち上がり大きな声援を送りました。11000人の心が一つになった瞬間です。ロータリーのつながり、深い絆を感じました。

さて、「ロータリーの友7月号」にジェニファー・ジョーンズ会長のメッセージが載っています。RI会長は私たち一人一人にロータリーのストーリーの語り手になることを求めています。

皆さんはロータリークラブのことを他の人に話をする時、どのように伝えていますか。私は、このように伝えています。



「ロータリークラブは世界のほぼすべての国・地域に存在し、140万人以上の会員からなる国際的な奉仕団体です。世界保健機構(WHO)や国連児童基金(ユニセフ)とも協力して人道的奉仕や地域社会の課題に取り組んでいます。すべての職業において倫理を大切に、親善と平和の確立に寄与することを目的に活動しています」そして、ロータリークラブで新しい出会いと奉仕の感動を分かち合いませんか。と、呼びかけています。皆さまの方が上手くロータリーについて語れると思います。一度、ご自身でどう伝えるか考えてみてください。

さて、私は旭川市で小さな美術画廊を営んでおります。画廊を開いて7、8年ほどたった頃、私は自分の専門的な知識や人との繋がりを生かしてアートを主軸に街に貢献ができないかと考えていました。旭川は彫刻の街。市内のいたるところに彫刻が設置されています。しかし、野外に設置された彫刻は時を経て、周辺の環境が変わるとその場所にそぐわない彫刻もでてきました。この問題解決に「旭川彫刻フェスタ」という事業を提案しました。この計画に関心を持ってくれたのがロータリークラブの皆さんです。旭川市内の複数のロータリークラブで卓話をさせていただきました。その中のひとつ旭川西RCに2005年に初の女性会員として入会させていただきました。その事業は今年20年を迎えています。

また国際奉仕事業に関わったことも、私のロータリー観に大きな変化をもたらしました。2015年から4年間、地区のVTT委員長を務めました。経済や環境の分野でタイやマレーシアからの専門家チームの人材育成に関わりましたが、VTTは研修生の育成だけでなく、研修生の向こう側にいる多くの人たちへの人道支援であることが分かりました。各国から5人ずつ、受け入れをしましたが、タイの研修生が帰国後に2名、またマレーシアの研修生も2名が地元のロータリークラブに加盟し、それぞれの地域でロータリアンとして活躍してくれています。これほど嬉しいことはありません。

ロータリーには「ロータリーの不思議な力」「マジック オブ ロータリー」があると言います。それは知らないうちに形成される世界中の人との人間関係と深い絆です。皆さまもストーリーテラーとしてご自身のストーリーを語ってロータリーの魅力を広げていただければ幸いです。マイロータリーにそのリソースがありますので、ぜひ活用してみてください。さて、ジェニファー・ジョーンズRI会長は、年度のテーマを「イマジン・ロータリー」と発表されました。スピーチでは、「世界にもたらす変化を想像して大きな夢を描き、その実

現のためにロータリーの力とつながりをいかすよう」呼びかけました。

そしてDEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を優先項目とすることを求めました。多様性はロータリーの長年にわたる中核的価値観のひとつであり、最大の強みでもあります。そしてインクルージョンこそが会員増強の鍵になるといいます。

その上で「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが目的意識と熱意を生み出す」といい、さらに、「会員がロータリーに何を期待しているのか」を訊ねたうえで、やりがいのある責任を会員に与えることが重要だと説きました。

加えて2023年までにロータリーの会員基盤の30%を女性にするというRI理事会の目標達成についても、110か国以上で既にこの目標は達成されていますが、ローターアクトではすでに会員全体の52%が女性であることを指摘しました。日本では7%です。2500地区は5%にも達していません。私は2500地区で10%を目指したいと思います。

「私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうか決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオ根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります」と締めくくりました。



RI会長は、私たちが共にロータリーを「イマジン(想像)」するにあたり最も重要なタスクは、すべてのロータリー会員が歓迎されている、大切にされていると感じられる経験を提供すること。会員の多くがロータリーとの強いつながりを実感でき、ロータリーでより豊かな経験をもつことが重要と説いています。

ロータリーの調査によると、2020年の1年間、ロータリーへの入会者は121,000人、退会者は137,000人です。その内、1年以内に退会した人は13,000人にのぼります。また、退会者の23%がクラブ環境を理由にあげています。ロータリーの成長に会員拡大はかせませんが会員維持も重要です。

RI会長は「心地よさ」と「会員への配慮」を優先項目として、クラブ内でDEIについて対話を始めて欲しいと呼び掛けています。今年度、地区ではDEI委員会を創設しました。DEIについて講師が必要な時はDEI委員会にご相談ください。

さて、地区スローガンは「ともに紡ごう！ ロータリーの未来へ」といたしました。その実現に向けて、地区活動方針を「大きな夢を紡ぐために」10項目を挙げさせていただきます。

ロータリーの一番大切な財産は会員です。そして目的達成には会員の団結力が不可欠です。ロータリーを成長させるためには、奉仕とプロジェクトのインパクトを高め、地域社会におけるロータリーの認知度と理解度を高めることです。そして何より重要になるのが会員増強と会員の維持です。会員基盤を成長させることで私たちはさらに多くのことを達成できるようになります。

DEIを取り入れて女性や若い人をクラブに迎え入れましょう。会員が増えることで会員基盤を強化し会員の参加を促してください。この時にシニア会員への配慮も欠かせません。シニア会員と若い会員の交流が図られているクラブは活性化が上手くいっているクラブです。

また入会希望者の話を聞いて、もし既存クラブでの参加が難しい場合は、その人にあった条件で参加できる新クラブを考えてみてください。先月、釧路北RCで初の衛星クラブが誕生しました。会員数は32名です。この数はサポートしている親クラブの会員数に加算されます。釧路北クラブは現在、110名近くの会員数を誇り、2500地区ではTOPのクラブになりました。皆さんのクラブでも考えてみてください。因みに衛星クラブは8名で設立できます。詳しくはマイロータリーで検索できますし、地区事務所にお訊ねください。

インクルージョン溢れるクラブを作る上で重要なことは、違うバックグラウンドを持った人たちが良い仲間になれるかどうかです。

そのために必要なのは他者を思う気持ち、他者への思いやりと変化を受け入れる柔軟な心を持つことではないでしょうか。

「イマジン・ロータリー」は夢のあるテーマです。皆さんの夢を大いに膨らませていただき、その夢の実現のために行動していただくことを期待しています。

クラブの活性化のためには、家族を行事に誘う。ローターアクトの活動に参加してもらい、クラブのウェブサイト、ソーシャルメディアを更新する。地域のあらゆる種類のリーダー

と繋がり築く。どのような人がロータリーに相応しいか、新しい人にも声をかけ、活動やイベントに参加してもらおう。ストーリーテラーになってロータリーの素晴らしさを伝える。シニア会員と若い会員のコミュニケーションが図られている。

クラブの実情、個性、特徴を生かしてクラブ運営を行っていただくことでクラブ活性化へと導いていただければと思います。

「今ほど大切な時間はない」時間は味方でも敵でもあり得る。それをどうするかあなた自身、あなたの目標、そして与えられたすべての時間を生かすことへのあなたの決意次第だ」とジグ・ジグラーが言っています。

イマジン。想像してみてください。成長し強固になったクラブを、来年の6月30日に2500地区とともに貴クラブも素晴らしい一年であったと、会員が皆、思っていることを、想像してみてください。

本日は貴重な時間をいただきありがとうございました。RI会長のメッセージと地区目標をお伝えさせていただきました。第2分区分大野ガバナー補佐のもと、そして細川会長のリーダーシップのもと、2500地区で最も輝くクラブとしてご活躍されることを祈念いたします。本日は誠にありがとうございました。



番外ポリオについて

- ・ 2020年にナイジェリア・ポリオプラス委員長・ツンジ・フンジョ氏が『TIME』誌の「世界で最も影響のある100人」に選ばれました。
- ・ 今年、日本ではRRFCとRPICが協力して全国でポリオ撲滅キャンペーンを実行することを決めました。今、2500地区と2510地区が合同で全道的なポリオ根絶キャンペーンを開催する方向で進めています。世界ポリオディに合わせて10/24(月)の予定です。ぜひご協力をお願いいたします。



会長幹事懇親会



士別翔雲高校への助成金



久木ガバナーとバナーの交換



士別市スポーツ協会への助成金

